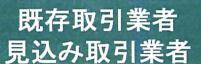
(株)日本大学事業部の事業スキーム(現状)



適切なサービス (?)の提供

学校法人日本大学

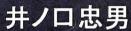


広告宣伝料等の名 目による利益供与 適切な手数料等(?) の支払い

適切な収益(?)を還元

(株)日本大学事業部へ収益事業を集約し、サービスの向上等を期待したものの、特定個人・団体への利益供与等により逆にサービスの低下を招く。

利権(シェア拡大等)を 餌に利益供与を依頼



(事業企画部長)

(㈱日本大学事業部との取引等を見返りに自らが社長を務める"㈱チェス・スポーツ (ゴルフ興行)"や親族が経営する"エルフ・エージェンシー(広告代理店)"などへ利益 誘導するなど利益相反行為が見られる。 株式会社 日本大学事業部

田中英寿

(取締役・日大理事長)

学校法人日本大学の最高権力 者として㈱日本大学事業部を自 らの権益会社として管理。

役員報酬の形で収益還元



㈱日本大学事業部 非常勤取締役·監査役

学校法人日本大学の幹部が兼務。田中取締役の意見は 唯一無二の命令として即実行に移される。

上記の通り、現在の㈱日本大学事業部では、組織や取締役においてコーポレートガバナンス意識が皆無であるうえ、様々な事象に対し見て見ぬふりや隠蔽を指示するなどコンプライアンス意識も欠加している。私学として国より多額の補助金を受けている学校法人及び関連組織としてあるまじき現状であるため、本来の目的と経営理念に基づくべく学校法人とは一線を囲した経営の専門家(外部経験者)による経営体制への刷新が求められる。